

ページ番号	用語	説明文
4,8,18	熱交換型換気機器（全熱交換器）	屋内と屋外の空気の間で熱を交換しながら入れ替えることができる換気機器です。多くのエアコン等の空調設備と異なり外気を取り入れることができる他、換気扇と異なり冬の冷たい外気をそのまま屋内へ取り込むのではなく、屋内の空気の熱を取り込んだ外気に伝えることで暖かい外気を屋内に取り込むことができます。
6	高機外静圧	機外静圧：送風機（ファン）の出口での空気を送り出す力を指します。機外静圧が大きいほど、風を遠くまで送ることができるため、配管を長くし希望する位置に機器を設置することができるようになります。
7	空調機成績係数	消費電力1kW（ワット）あたりの冷却能力・暖房能力を示す値です。成績係数が高いほど、省エネルギーでの冷暖房が可能です。
7,11,20	熱交換効率（温度交換効率）	熱交換型換気機器等において、屋内の空気の熱を外気を取り込む際のどの程度活かしているかを示す値です。熱交換効率が高いほど、暖かい空気は暖かいまま、涼しい空気は涼しいままに換気することができます。
7	フィルター圧損	フィルターの圧力損失を指します。フィルターを空気が通過する際に、空気の流れが妨げられ抵抗が生じ、入口の圧力と出口の圧力の差が生じることを指します。圧力損失が大きいと、風量が低下するなどの課題が生じます。
10	自動ナイトパージ	ナイトパージ：夜間や早朝の冷涼な外気を屋内に取り込み、蓄熱された空気を排出しておくことで、翌日の冷房負荷を軽減する機能です。
6,7,11,20	エレメント（熱交換を行う部品）を2層構造・超薄膜型にする	 <p>イラスト出所）環境省ホームページより引用 https://www.env.go.jp/earth/zeb/ventilation/02.html エレメントとは、熱交換を行う部品のことを指します。エレメントを2層構造・超薄膜型にすることで、排気と給気が混ざらず、温度のムラを減らすことができるため、より効率的に熱交換を行うことができます。</p>
14	電界・放電空間	電極を向かい合わせに配置して、電圧をかけることにより電極間の空間に電界が生じます。高周波や一定の電圧を超えると空気の絶縁を破壊し、コロナ放電現象が発生します。放電現象により空気中の分子がイオン化されます。帯電したイオンに微粒子が引き付けられるので、空気の清浄効果が期待されます。
14	高電界化	電極間に高い電圧をかけることによって生じる電界のことを指します。
15	ブランク法	ウイルス量の測定方法の一つで、ウイルスに感染すると細胞が変形する性質を利用します。
15	放電生成物	放電現象により、空気中の分子がイオン化されて生成された+イオンと-イオンおよびオゾン指します。